

明 礬 石

myoban



別府の

国選定重要文化的景観

湯けむり景観 散策マップ

文化的景観とは、人々の暮らしによりつくられた地域特有の景観であり、別府の鉄輪明礬地区は、温泉地としては全国で初めて国の重要文化的景観「別府の湯けむり・温泉地景観」に選定されました。(平成24年9月19日)
明礬地区では、国指定重要無形民俗文化財の「湯の花製造技術」に関連した湯の花小屋などを見る事ができます。

明
磐
の
文
化
的
景
觀



ミョウバンの結晶

「豊後明磐」製造の はじまり

江戸時代の前半、肥後出身の渡辺五郎右衛門(わたなべごろうえもん)が別府の地で苦労の末、日本で初めてミョウバン製造に成功しました。

江戸時代の明磐地区

ミョウバン

染料、浄水、薬などに使われた便利な素材でした。

江戸時代の中ごろ、新たにミョウバン製造を行った脇屋儀助(わきやぎすけ)により、唐ミョウバンの輸入制限に成功し、「豊後明磐」は全国で7割の生産量になりました。

自然が多く残る中で、別府石(べっぷいし:鶴見岳から噴出された安山岩)の石垣の上に湯の花小屋が立っているなど、伝統技術とともに守られてきた景観も特徴のひとつです。

路地



明磐地区では、ミョウバン製造に起源をもつ湯の花製造が行われています。湯の花採取に用いられるワラやカヤを葺(ふ)いた小屋(湯の花小屋)が立ち並ぶ景観が特徴です。

湯の花 とは

温泉の噴気を利用してつくりります。
入浴剤として利用され、自宅でも明礬温泉の
気分を味わうことができます。

現在の明礬地区(平成29年撮影)



湯の花の結晶



湯の花小屋

湯の花製造の 開始

明治時代になると外
国産の安価なミョウ
バンに押されて販売
不振となりました。

そこで、明治17年(1884)
にミョウバン製造の過程
でできる結晶を「湯の花」と
名付けて入浴剤として
販売したところ好評とな
り、湯の花製造が盛んにな
りました。

戦後は湯の花の需要
が激減し、湯の花製造
技術は存続の危機を
迎えますが、生産者の
努力により現在まで
守り継がれています。

国指定重要無形民俗文化財

別府明礬温泉の

湯の花 製造技術

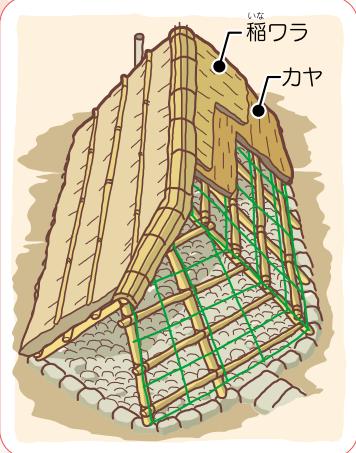
結晶化させてつくるのは
別府だけの技術

湯の花小屋 づくり

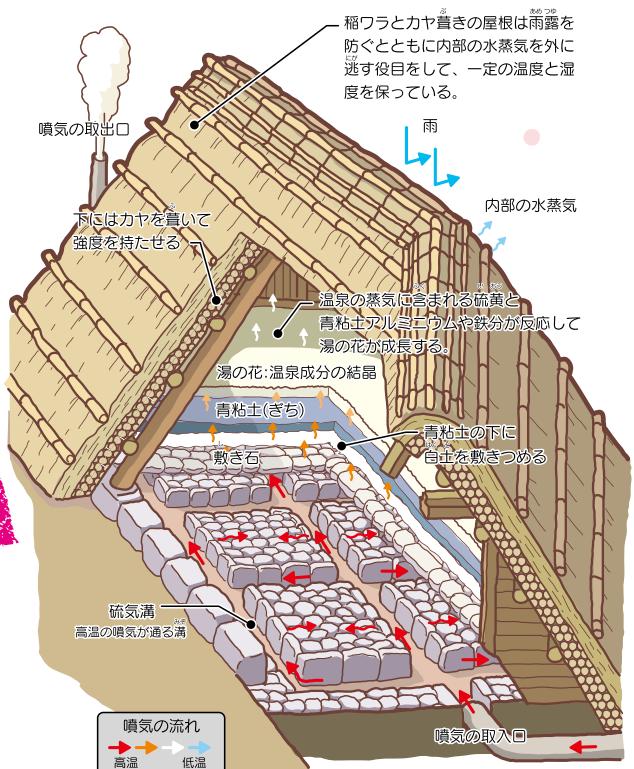
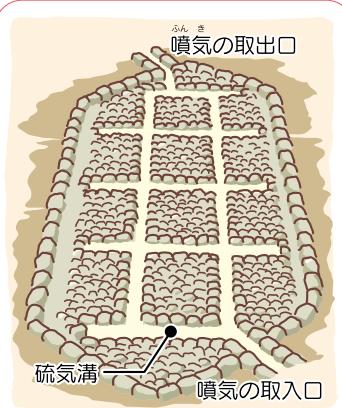
「床」づくり

床一面に石を敷き
硫気溝(りゅうきこ
う)をつくります。

小屋づくり



屋根には稻ワラとカヤを使います。雨露を防ぐとともに内部の水蒸気を外に逃す役目をもち、一定の温度と湿度を保ちます。



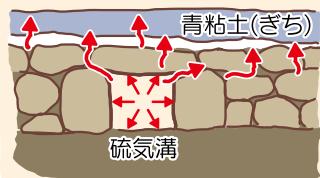
各地でつくられる湯の花は温泉の沈殿物をすくったものが一般的ですが、別府では、ミョウバンづくりで培われた職人技により結晶化させてつくっています。

唯一の伝統的な製法を守っているため、国重要無形民俗文化財に指定されています。

(平成18年に指定)

湯の花 づくり

■噴気の引き入れ



敷石の間を通り、噴気がまんべんなく青粘土に行き渡るようにします。



アルミニウムなどを含む青粘土を細かくして小屋一面に敷いていきます。噴気と青粘土がうまく化学合成するには、職人技が必要です。

■湿度・温度の管理

小屋の中が適度な温度・湿度になるよう、噴気の取入口や小屋の出入口にある三角窓の通気口で噴気量を調節します。



■湯の花の採取

噴気にあたった青粘土が少しづつ変化して湯の花の結晶になります。10~30mmに成長するのを1ヶ月程待って採取します。



明礬 名 勝

特
徴
的
な
風
景



いたば よろいば 板張り・鎧張りの建物群

明礬では、噴気に硫黄を多く含むため、部材を交換しやすいように外壁が縦方向の板張りあるいは横方向の鎧張りになっている建物が見られます。

[MAP] D-2



[MAP] B-2



[MAP] C-1

[MAP] C-1



[MAP] D-2

自然環境が多く残る中で、
高台から海を望む景観や、
別府石の石垣のある景観
を楽しむことができます。



やくしゅたきゅあと 薬師湯滝湯跡

昭和33年(1958)まで利
用されていた温泉にあった
滝湯の跡です。

[MAP] C-2



かくじゅせん
鶴寿泉

江戸時代に開かれた共同浴場で、場所を移りながらも利用され続けています。入口にお地蔵様が置かれています。

(MAP) B-2



温泉とお地蔵様

別府では、温泉の入口などにお地蔵様やお薬師様が置かれている場所が多くあります。入浴料金としてお賽銭箱にお賽銭を入れ、感謝の気持ちを込めて手を合わせて温泉に入る共同浴場もあります。

地域の行事 「お地蔵様のおせったい」

明礬では、各温泉や旅館に置かれてお地蔵様を一同にめぐり感謝を伝える「おせったい」が行われています。「おせったい」とは、訪れて来る人たちにお菓子や食事をふるまう昔ながらの行事です。

弘法大師(空海)をまつる地域もありますが、明礬ではお地蔵様をまつります。

いろいろな表情を見比べるのも楽しいです。



別府の

湯けむり景観 散策マップ

国選定重要文化的景観

kannawa

金 大 鉄 輸

文化的景観とは、人々の暮らしにより
つくられた地域特有の景観であり、別
府の鉄輪・明礬地区は、温泉地としては
全国で初めて国の重要文化的景観
「別府の湯けむり・温泉地景観」に選定
されました。(平成24年9月19日)
鉄輪地区では、古くからの湯治場の
面影や、国指定名勝の「地獄」などを見
ることができます。



鐵輪の文化的景観

かんなわ

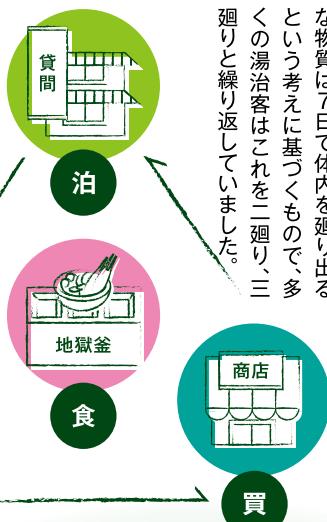
特徴 とうじば

鐵輪温泉は、鎌倉時代に一遍上人が蒸し湯を開発したという伝承が残るなど、別府市内でも古くからの温泉地です。長期滞在して温泉を利用しながら療養する湯治の場として発達し、現在でも昔ながらの湯治場の面影が強く残っています。

湯治客の過ごし方

期間

湯治は一般的に「七日一廻り」といわれ、これは体内的さまざまなもの質は7日で体内を廻り出るという考えに基づくもので、多くの湯治客はこれを二廻り、三廻りと繰り返していました。



滞在スタイル
湯治客は長期滞在に適した貸間に宿泊し、温泉は共同浴場を利用、食事は商店から食材を購入して、貸間に設置している地獄釜で自炊をして湯治生活をしていました。

P4・5へ

現在でも湯治場としてのシステムが残されており、湯治客の過ごし方を体験することができます。

鐵輪では、通り沿いに貸間、地獄釜、共同浴場、商店が集まつたつくりになっています。

まち並み



温泉資源の活用

温泉がさまざまな方法で活用されている点も、文化的景観としての価値が高いとされています。鉄輪に湧き出る高温の噴気を使った温泉体験についてご紹介します。

きえきぶんりそうち
気液分離装置

湧き出る源泉をお湯と噴気に分ける装置です。「足蒸し」や「地獄蒸し」などに使われます。鉄輪に立ち上る湯けむりの多くも、この装置から生まれています。



噴気で食材を蒸す料理です。食材の旨味が凝縮し、温泉の香りや成分を含んだ味になります。

食べる



地獄めぐり

別府では噴気が上がる土地のことを「地獄」と呼んできました。地獄は、昔から近寄れない場所とされてきましたが、明治時代の終わり頃に「海地獄」で見物料金を徴収するようになり、観光施設としての価値が生まれて以降、多くの「地獄」が開園しました。地獄をめぐる「地獄めぐり」は別府觀光の目玉です。

観る

海地獄(国指定名勝)



MAP C-3

高温の噴気

癒す

石菖(せきしょう)という薬草の成分と噴気の成分を体に届けるサウナのような施設です。

MAP C-6

パイプの中を蒸気が通っています。

暖房



MAP B-5

足岩盤浴



足湯



足蒸し



噴気で足をあたためます。

蒸し湯



石菖(せきしょう)という薬草の成分と噴気の成分を体に届けるサウナのような施設です。

海地獄(国指定名勝)

MAP C-3

暖房



足湯



足蒸し



噴気で足をあたためます。

蒸し湯



石菖(せきしょう)という薬草の成分と噴気の成分を体に届けるサウナのような施設です。

海地獄(国指定名勝)

MAP C-3

暖房



足湯



足蒸し



噴気で足をあたためます。

蒸し湯



石菖(せきしょう)という薬草の成分と噴気の成分を体に届けるサウナのような施設です。

海地獄(国指定名勝)

MAP C-3

暖房



足湯



足蒸し



噴気で足をあたためます。

蒸し湯



石菖(せきしょう)という薬草の成分と噴気の成分を体に届けるサウナのような施設です。

海地獄(国指定名勝)

MAP C-3

暖房



足湯



足蒸し



噴気で足をあたためます。

蒸し湯



石菖(せきしょう)という薬草の成分と噴気の成分を体に届けるサウナのような施設です。

海地獄(国指定名勝)

MAP C-3

暖房



足湯



足蒸し



噴気で足をあたためます。

蒸し湯



石菖(せきしょう)という薬草の成分と噴気の成分を体に届けるサウナのような施設です。

海地獄(国指定名勝)

MAP C-3

暖房



足湯



足蒸し



噴気で足をあたためます。

蒸し湯



石菖(せきしょう)という薬草の成分と噴気の成分を体に届けるサウナのような施設です。

海地獄(国指定名勝)

MAP C-3

暖房



足湯



足蒸し



噴気で足をあたためます。

蒸し湯



石菖(せきしょう)という薬草の成分と噴気の成分を体に届けるサウナのような施設です。

海地獄(国指定名勝)

MAP C-3

暖房



足湯



足蒸し



噴気で足をあたためます。

蒸し湯



石菖(せきしょう)という薬草の成分と噴気の成分を体に届けるサウナのような施設です。

海地獄(国指定名勝)

MAP C-3

暖房



足湯



足蒸し



噴気で足をあたためます。

蒸し湯



石菖(せきしょう)という薬草の成分と噴気の成分を体に届けるサウナのような施設です。

海地獄(国指定名勝)

MAP C-3

暖房



足湯



足蒸し



噴気で足をあたためます。

蒸し湯



石菖(せきしょう)という薬草の成分と噴気の成分を体に届けるサウナのような施設です。

海地獄(国指定名勝)

MAP C-3

暖房



足湯



足蒸し



噴気で足をあたためます。

蒸し湯



石菖(せきしょう)という薬草の成分と噴気の成分を体に届けるサウナのような施設です。

海地獄(国指定名勝)

MAP C-3

暖房



足湯



足蒸し



噴気で足をあたためます。

蒸し湯



石菖(せきしょう)という薬草の成分と噴気の成分を体に届けるサウナのような施設です。

海地獄(国指定名勝)

MAP C-3

暖房



足湯



足蒸し



噴気で足をあたためます。

蒸し湯



石菖(せきしょう)という薬草の成分と噴気の成分を体に届けるサウナのような施設です。

海地獄(国指定名勝)

MAP C-3

暖房



足湯



足蒸し



噴気で足をあたためます。

蒸し湯



石菖(せきしょう)という薬草の成分と噴気の成分を体に届けるサウナのような施設です。

海地獄(国指定名勝)

MAP C-3

暖房



足湯



足蒸し



噴気で足をあたためます。

蒸し湯



石菖(せきしょう)という薬草の成分と噴気の成分を体に届けるサウナのような施設です。

海地獄(国指定名勝)

MAP C-3

暖房



足湯



足蒸し



噴気で足をあたためます。

蒸し湯



石菖(せきしょう)という薬草の成分と噴気の成分を体に届けるサウナのような施設です。

海地獄(国指定名勝)

MAP C-3

暖房



足湯



足蒸し



噴気で足をあたためます。

蒸し湯



石菖(せきしょう)という薬草の成分と噴気の成分を体に届けるサウナのような施設です。

海地獄(国指定名勝)

MAP C-3

暖房



足湯



足蒸し



噴気で足をあたためます。

蒸し湯



石菖(せきしょう)という薬草の成分と噴気の成分を体に届けるサウナのような施設です。

海地獄(国指定名勝)

MAP C-3

暖房



足湯



足蒸し



噴気で足をあたためます。

蒸し湯



石菖(せきしょう)という薬草の成分と噴気の成分を体に届けるサウナのような施設です。

海地獄(国指定名勝)

MAP C-3

暖房



足湯



足蒸し



噴気で足をあたためます。

蒸し湯



石菖(せきしょう)という薬草の成分と噴気の成分を体に届けるサウナのような施設です。

海地獄(国指定名勝)

MAP C-3

湯治体験してみよう!

湯治に欠かせない4つの施設をご紹介します。



貸間は、宿泊客が自炊をするため宿泊料金が安く設定されており、長期滞在に適しています。自炊には、備え付けの地獄金や炊事場、食器などを利用することができます。内湯があるところもあります。



貸間 (かしま)



地元の方が企画するツアーもあります。商店をめぐった後、地獄蒸しができます。



商店



商店は、旅館や貸間の周辺に点在しています。湯治生活に必要な日用品を扱う店や、地獄蒸しの食材探しができる八百屋や魚屋、肉屋などがあります。



お店の人におすすめの地獄蒸し食材を聞くのも楽しみの一つです！

買った食材を地獄蒸しにする方法

- 貸間内の地獄金で蒸す
- 持ち込み可能な旅館や施設の地獄金で蒸す
- 地獄金を持つ商店で蒸してもらう



地獄釜

蒸すことで旨味が増し、温泉の成分が染み込んだ味になります。いろいろな食材を食べやすい大きさに切って、ザルに入れた食材を釜に入れて待つだけの簡単美味しいヘルシーな料理です。



海鮮や野菜、肉などがふっくらほくほくに蒸し上がります。



共同浴場

共同浴場

市営のほか住民により管理・運営が行われる共同浴場もあり、地元住民をはじめ湯治客や観光客にも親しまれています。



上の湯 (MAP) C-5



谷の湯 (MAP) B-6



熱の湯 (MAP) D-6



地獄原温泉 (MAP) B-6

特徴的な風景

鉄輪温泉

富士屋旅館

鉄輪温泉の老舗旅館で、平成13年まで100年以上にわたり、旅館として利用されてきました。現在はギャラリー・カフェとして利用され、建物を見学することができます。

[MAP] D-6



湯けむり

道端の小さな隙間や川など、まちの至るところで湯けむりを見るることができます。

[MAP] B-6



「別府石」の石畳

別府では、鶴見岳から噴出された安山岩を別府石と呼び石畳や石垣などに用いられています。

[MAP] C-6



渋の湯滝湯跡

渋の湯の裏に滝湯の跡が残されています。

[MAP] C-5



一遍上人と

鉄輪

鉄輪では、温泉を開いてくれた一遍上人を偲び、毎年9月に「湯あみ祭り」が開かれます。祭りでは一遍上人像を神輿に乗せて運び、共同浴場にて湯あみさせます。



行列に
地域の人などが参加
します

共同浴場に向かいます



この2つの共同浴場で
湯あみさせます

蒸し湯
渋の湯



参加者も
柄杓を使って
湯あみさせます

祭り以外の日でも、蒸し湯前の一遍上人像に湯を
かけることができます。自分の体の良くしたい
部分にかけて健康を祈ります。



渋の湯

一遍上人が開発したと言われている温泉のひとつです。地元住民をはじめ湯治客や観光客にも親しまれています。

MAP C-5



蒸し湯

一遍上人が開発したと言われる温泉のひとつです。平成18年に現在の位置に建て替えられました。本来の場所には、「蒸し湯跡」として復元した石室を見るすることができます。

MAP C-6



永福寺

鎌倉時代の中ごろの建治2年(1276)に、一遍上人が鉄輪を訪れて地獄を鎮めた際に、時宗の庵をつくったことがはじまりと伝えられています。

MAP C-5

一遍上人ゆかりの施設

交通

明礬・鉄輪間の
アクセス

myoban

kannawa

明礬×鉄輪

2つのエリアを移動する際には、窓からの風景にもご注目ください。別府らしい風景を楽しむことができます。



別府明礬橋越しに別府湾を望む



まっすぐな道の先に現れる海

明礬⇒鉄輪

★行き先

別府駅西口 行き
別府駅 行き

のバスに乗る

- 地蔵湯前
- 明礬
- 紺屋地獄前
- みょうばんクリニック
- 照湯
- 海地獄前
- 鉄輪

★行き先

鉄輪⇒明礬

サファリ 仙人田 行き
立命館アジア太平洋大学 行き

のバスに乗る

鉄輪～明礬まで
約20分

自動車
タクシー

鉄輪～明礬まで
約5分

※バス停基準

バス



山を背景にした湯けむり



足岩盤浴ができる大谷公園と
迫力ある湯けむり

2

卵めぐり

(地獄蒸し)



明礬のたまご

別府には7種類の泉質があり、明礬は酸性-硫酸塩泉、鉄輪はナトリウム-塩化物泉です。そのため、それぞれの泉質で蒸した地獄蒸し料理も異なる風味になるといわれています。



鉄輪のたまご

よくばりめぐり

入浴ナマ

共同浴場のマナー

- ①元気にあいさつしましょう。
- ②湯船につかる前に、お湯を体にかけ汚れを落としてお湯の温度に慣れましょう。
- ③体をきれいに洗ったら、静かに湯船につかりましょう。タオルは湯船につけないように。
- ④お湯が熱いときは、周りの人に「お水を入れていいですか?」と聞いてみましょう。
- ⑤お風呂の縁には座らないでくださいね。
- ⑥シャワーや洗面器のお湯を使う時は、周りの人にかかるないように気を付けましょう。
- ⑦お湯から上がったら、上がり湯を体にかけて、タオルで体をふいてから脱衣所で着替えましょう。
- ⑧温泉に入る前と上がった後は、水分補給も忘れずに。

2、湯めぐり

〈機能温泉浴〉



明礬温泉

皮膚の古い角質を取り除く効果があります。



鉄輪温泉

保湿効果があるメタケイ酸が多く含まれています。

違う泉質を組み合わせ、相乗効果を生む入浴法を「機能温泉浴」といいます。明礬温泉で古い皮膚の角質を落とし、鉄輪温泉で保湿することで**美肌効果**を高めることができます。



鶴寿泉(硫酸塩泉) (MAP B-2)



筋湯(塩化物泉) (MAP C-6)

